

企業に新たな動き「さすがにまずい」 外国人労働者が全国最少の秋田

2025.08.22

6月上旬、JR秋田駅前のホテルで「外国人材の活用について」と題する講演があった。「単なる労働者ではなく、共に働く仲間と捉えることが重要なポイント」などと共働を促す内容だった。講演後に質問を募った。だが、参加者から手は挙がらなかった。講演を依頼したJA共済自動車指定工場秋田県本部協力会の山王丸洋一会長は「率直なところ、国内人材もまだ十分に生かし切れていない。外国人を安易に採用すると、逆に人材確保が遠回りになってしまうのではないか」と懸念した。



自動車整備をする、ベトナム出身の技能実習生、グエン・デイン・カイさん=2025年6月11日午後1時10分、秋田市高陽幸、吉田美智子撮影

出典：
<https://www.asahi.com/articles/AST8F11T5T8FOXIE05VM.html>